

調達要求番号： 3PX01CD0016

陸上自衛隊仕様書			
物品番号		仕様書番号	
電力需給		管-14	
		作成	令和5年1月
		変更	
		作成部隊等名	霞ヶ浦駐屯地業務隊

- 1 適用範囲
本仕様書は、電力需給について適用する。
- 2 実施場所
茨城県土浦市右廻2410 陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地
- 3 その他
役務内容は、名称による。

番号	名称
1/9	仕様書(1)
2/9	仕様書(2)
3/9	令和5年度月別予定使用電力量
4/9	月別最大電力負荷曲線
5/9	「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の概要
6/9	二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組状況の条件
7/9	再生可能エネルギー電力比率の確認書類
8/9	適合証明書
9/9	再生可能エネルギー電力比率に関する計画書

仕 様 書

1 件 名
電力需給

2 需要場所
茨城県土浦市右廻 2 4 1 0 陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地

3 業種及び用途
官公署 (国家事務)

4 仕 様

(1) 電気方式、標準電圧、周波数等

ア 供給電気方式 交流 3 相 3 線式
イ 供給電圧 (標準電圧) 6 6, 0 0 0 ボルト
ウ 計量電圧 (標準電圧) 6 6, 0 0 0 ボルト
エ 標準周波数 5 0 ヘルツ
オ 電圧方式 2 回線受電 (本線及び予備線)

(2) 契約電力及び予定使用電力量

ア 契約電力 常用電力 4, 2 4 8 キロワット
予備電力 4, 2 4 8 キロワット
(契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、計量により計測される値が原則としてこれを超えないもの)
イ 予定使用電力量 1 1, 3 5 3, 7 0 0 キロワット時
(月別の予定使用電力量は、番号 3 / 9 のとおり。)

(3) 予備線 (本線と同一の変電所を使用)

常用供給設備等の補修又は事故により生じた不足電力の補給に充てるため、常時供給変電所から常用供給電圧と同位の電圧及び契約電力で供給する。

(4) 供給電力の種類

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電力を供給することを問わないものとする。

参照：番号 5 / 9 <https://www.there100.org/technical-guidance>

(5) 使用期間

令和 5 年 4 月 1 日 (土) 0 0 : 0 0 ~ 令和 6 年 3 月 3 1 日 (日) 2 4 : 0 0

件 名	電力需給	番 号	1 / 9
名 称	仕様書 (1)	縮 尺	-
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和 5 年 1 月	

(6) 電力量等の検針

ア 自動検針装置	有
イ 電力会社の検針方針	遠隔自動検針
ウ 計量器の構成	(株)東芝 変成器付複合計器 (精密扱)
	型番 SP3ER-R型
	交流3相3線式 100ボルト 5アンペア 50ヘルツ
	計器定数 1,000パルス/Kws
	1,000パルス/Kvars
	SP 50,000パルス/Kwh
	伝送記号 MDTR
	VCT 66,000/110ボルト
	200/5アンペア

(7) 需給地点

陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地が施設した縮小形受電設備の終端接続部接続端子と、東京電力株式会社が施設した終端接続部接続端子との接続点

(8) 電気工作物の財産分界点

需給地点と同じ。

(9) 保安上の責任分界点

電気工作物の財産分界点と同じ。

(10) 提出書類等

- ア 契約業者は、毎月電気使用量・使用料金を検針し、請求書（内訳表、検針情報含む）を提出することとする。
- イ 契約業者は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー電力の比率について確認できる資料を、書類（番号7/9）で上半期分（9月）・下半期分（3月）に一度の頻度で提出することとする。

5 その他

(1) 力率は力率調整装置を設置しており、使用期間中は100%を保持する予定

(2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。

(3) 非常用自家発電装置（750KVA）を2台保有している。

(4) 環境配慮契約法に基づく裾切り要件

二酸化炭素排出係数、未利用エネルギーの活用、再生可能エネルギーの導入、番号6/9に示す条件を満たすこと。

また、入札に当たっては、競争参加資格確認関係書類として、番号6/9の1(1)の条件を満たすことを示す書類、その根拠を示す書類（番号8/9）及び供給する電力量に占める再生可能エネルギー電力の比率に関する計画書（番号9/9）を添付すること。

(5) 力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者が定める特定規模需要の標準（託送）供給条件による。

なお、入札価格の算定に当たっては、力率を100%とし、燃料費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電力の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

件名	電力需給	番号	2/9
名称	仕様書(2)	縮尺	-
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	

令和5年度月別予定使用電力量

項 目 月	使用電力量 (キロワット時)	(内 訳)		
		昼間時間電力量 (キロワット時)	夜間時間電力量 (キロワット時)	ピーク時間電力量 (キロワット時)
4	723,500	488,200	235,300	
5	680,500	434,600	245,900	
6	972,200	712,600	259,600	
7	1,251,900	629,800	373,300	248,800
8	1,157,500	585,100	342,400	230,000
9	1,107,300	557,400	326,900	223,000
10	755,200	515,900	239,300	
11	788,000	550,200	237,800	
12	952,400	664,200	288,200	
1	1,026,000	684,000	342,000	
2	954,600	652,400	302,200	
3	984,600	704,500	280,100	
合計	11,353,700	7,178,900	3,473,000	701,800

(注)

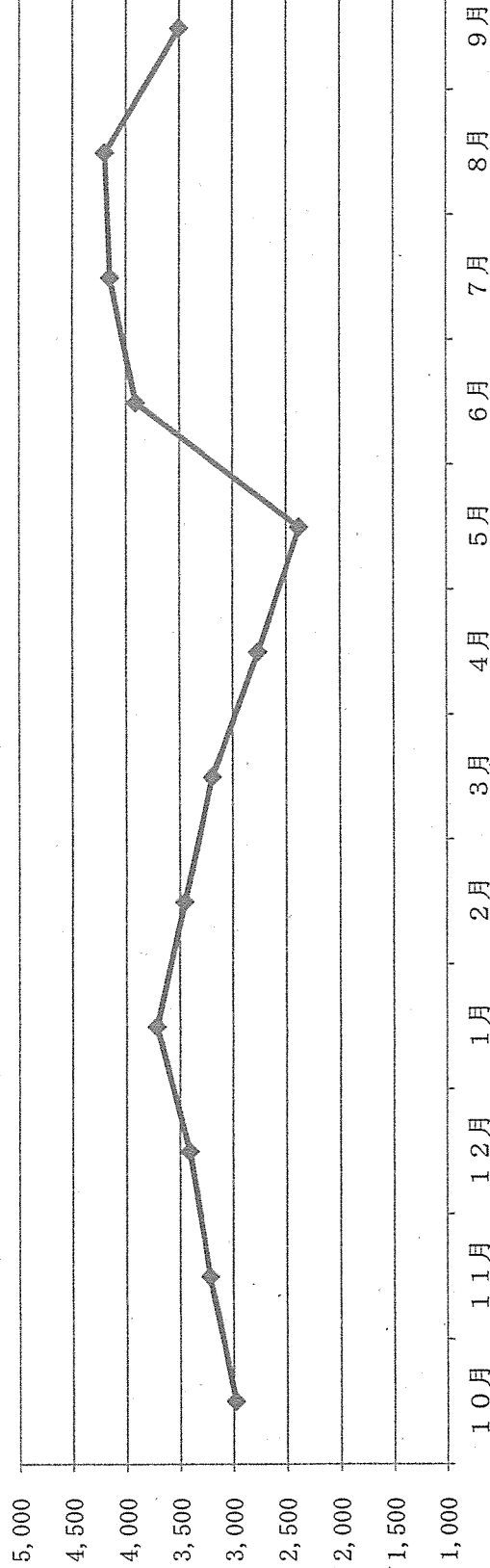
昼間時間電力量 : 毎日午前8時から午後10時の間で使用する電力量

夜間時間電力量 : 昼間電力量、ピーク電力量以外の時間で使用する電力量

ピーク時間電力量 : 夏季(7月1日～9月30日までの期間)毎日午後1時から午後4時までの
時間で使用する電力量

件名	電力需給	番号	3/9
名称	令和5年度月別予定使用電力量	縮尺	-
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	

月別最大電力負荷曲線



月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
項目	令和3年	11月	12月	令和4年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
最大電力 (KW)	2,976	3,216	3,408	3,720	3,456	3,192	2,760	2,376	3,912	4,152	4,176	4,104
月 日	10月5日	11月30日	12月20日	1月11日	2月18日	3月22日	4月5日	5月30日	6月30日	7月28日	8月1日	9月1日
時間	14:00 ~ 14:30	11:00 ~ 11:30	11:00 ~ 11:30	11:00 ~ 11:30	11:00 ~ 11:30	16:00 ~ 16:30	10:30 ~ 11:00	13:30 ~ 14:00	15:00 ~ 15:30	11:00 ~ 11:30	14:00 ~ 14:30	11:00 ~ 11:30

件名	電力需給	番号	4/9
名称	月別最大電力負荷曲線	縮尺	—
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の概要

「RE100 TECHNICAL CRITERIA^(※)」において、再生可能エネルギー源と認められているのは、以下のものである。

1. バイオマス（バイオガスを含む）
2. 地熱
3. 太陽光
4. 水力
5. 風力

また、RE100 における再生可能エネルギー電力の調達方法は、下表のとおり定められている。記載のとおり、電気事業者から購入するほか、自家発電や電力証書の購入等も調達方法として認められている。なお、調達する再生可能エネルギー電力（電力証書を含む。）に付随する環境価値については、重複利用がなく、調達者単独の利用であると主張できることが必要となる。そのため、調達者は、電源情報とともに調達者へ環境価値を移転したこと及び第三者へ移転しないことの証明を電気事業者から得る必要がある。

表 RE100 における再生可能エネルギー電力の調達方法

自家発電
1. 企業が保有する発電設備による発電
購入電力
2. 企業の敷地内に供給者が設置した設備から購入
3. 企業の敷地外に設置した発電設備から専用線を経由して直接購入
4. 企業の敷地外にある系統に接続した発電設備から直接購入
5. 供給者（電気事業者）との契約（グリーン電力メニュー）
6. 環境価値を切り離した電力証書の購入

※ 資料 RE100 TECHNICAL CRITERIA をもとに作成

<https://www.there100.org/sites/re100/files/2021-08/RE100%20Technical%20Criteria%20Aug%202021.pdf>

件名	電力需給	番号	5 / 9
名称	「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の概要	縮尺	—
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	

二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組状況の条件

1 条 件

(1) 次の配点表の①から④に示す得点の合計が70点以上であること。

要素	区分	得点
①令和3年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数 (単位: kg-CO ₂ /kWh)	0.000以上 0.375未満	70
	0.375以上 0.400未満	65
	0.400以上 0.425未満	60
	0.425以上 0.450未満	55
	0.450以上 0.475未満	50
	0.475以上 0.500未満	45
	0.500以上 0.525未満	40
	0.525以上 0.550未満	35
	0.550以上 0.575未満	30
	0.575以上 0.600未満	25
	0.600以上 0.690未満	20
	0.690以上	0
②令和3年度の未利用エネルギー活用状況	0.675%以上	10
	0%超 0.675%未満	5
	活用していない	0
③令和3年度の再生可能エネルギー導入状況	7.50%以上	20
	5.00%以上 7.50%未満	15
	2.50%以上 5.00%未満	10
	0%超 2.50%未満	5
	活用していない	0
④需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

2 契約期間内における努力等

- (1) 契約業者は、契約期間の1年間についても、1(1)の配点表の得点の合計が70点以上となるように電力を供給するよう努めるものとする。
- (2) 1(1)の基準を満たして電力供給を行っているか否かの確認のため、必要に応じ関係書類の提出及び説明を求めることがある。また、契約業者は、契約期間満了後、可能な限り速やかに、1(1)の基準を満たして電力供給を行ったか否か、報告するものとする。

件名	電力需給	番号	6/9
名称	二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組状況の条件	縮尺	—
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	

再生可能エネルギー電力比率の確認書類

〇〇年〇月〇日

特定電源割当証明書

分任契約担当官
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地
第413会計隊長 〇〇 〇〇 殿

〇〇県〇〇市〇〇
株式会社〇〇〇〇
代表取締役 〇〇 〇〇 印

2023年〇半期に以下の通り陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地に電力を供給したことをここに証する。
また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地に移転したこと、いかなる第三者へも移転されていないことをここに証する。

- 1 お客様情報
お客様番号 〇〇〇〇
需要施設名 陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地
需要施設住所 茨城県土浦市右廻2410
契約電力 〇〇〇〇kW

- 2 供給期間
2023年〇月〇日～〇〇年〇月〇日

- 3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（各月の内訳は別紙のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再生可能由来電力量 (kWh) 【A】													
供給電力量 (kWh) 【B】													
再生可能比率 (%) 【A/B】													

【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳（〇月）

1 再生可能電気

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇
合計 (kWh)			

2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量	発電期間	認証番号
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	〇〇
合計 (kWh)					

総計 (kWh)

件名	電力需給	番号	7/9
名称	再生可能エネルギー電力比率の確認書類	縮尺	—
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	

適合証明書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

分任契約担当官
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地
第413会計隊長 〇〇 〇〇 殿

住 所 〇〇県〇〇市〇〇
商号又は名称 株式会社〇〇
代表者氏名 〇〇 〇〇 印

下記の内容に相違ないことを証明します。

1 電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報の開示方法

	開示方法	番号
④	①ホームページ ②パンフレット ③チラシ ④その他 ()	

2 令和3年度の状況

	項目	自社の基準値	点数
①	令和3年度 1kWh 当たりの二酸化炭素排出係数 (単位: kg-CO2/kWh)		
②	令和3年度の未利用エネルギー活用状況		
③	令和3年度の再生可能エネルギー導入状況		

	項目	取組の有無	点数
④	需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供 の取組		

① ~ ④ の 合 計 点 数		
-----------------	--	--

注1) 1の開示は、経済産業省「電力の小売営業に関する指針」(最新版を参照)に示された電源構成等の算定や開示に関する望ましい方法に準じて実施していること。なお、新たに電力の供給に参入した小売電気事業者(事業開始日から1年以内)であって、電源構成の情報を開示していない者は、事業開始日及び開示予定時期(参入日から1年以内に限る)を番号欄に記載すること。

注2) 「自社の基準値」及び「点数」には、配点表により算出した値を記載すること。

注3) 1の開示方法(又は事業開始日及び開示予定時期)を明示し、かつ合計点数が70点以上となった者を本案件の入札適合者とする。

注3) 1及び2の条件を満たすことを示す書類を添付すること。

件名	電力需給	番号	8/9
名称	適合証明書	縮尺	-
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	

再生可能エネルギー電力比率に関する計画書

〇〇年〇月〇日

特定電源割当計画書

分任契約担当官
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地

第413会計隊長 〇〇 〇〇 殿

〇〇県〇〇市〇〇
株式会社〇〇〇〇
代表取締役 〇〇 〇〇 印

2022年度に以下の通り陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地に電力を供給することを計画する。
また、供給電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値については、陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地に移転する計画である。

1 需要施設名等
需要施設名 陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地
需要施設住所 茨城県土浦市右廻2410
契約予定電力 〇〇〇〇kW

2 供給期間
2023年4月1日~2024年3月31日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（再エネ由来電力量の内訳は別紙のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累積
再エネ由来電力量 (kWh)【A】													
供給電力量 (kWh)【B】													
再エネ比率 (%)【A/B】													

【別紙】再生可能エネルギー由来電力量の内訳

1 再エネ電気

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	割当電力量 (kWh)
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	水力	〇〇
合計 (kWh)			

2 証書による環境価値移転量（環境価値を持つ証書を用いた電力メニューを提供する場合のみ記載）

供給元発電所名	住所	再生可能エネルギー源種類	環境価値移転量
〇〇発電所	〇〇県〇〇市〇〇	太陽光	〇〇
合計 (kWh)			

総計 (kWh)

※計画作成時点において、供給元発電所等について未定である場合は、可能な範囲で細部について記載すること

件名	電力需給	番号	9/9
名称	再生可能エネルギー電力比率に関する計画書	縮尺	-
陸上自衛隊霞ヶ浦駐屯地業務隊管理科		令和5年1月	